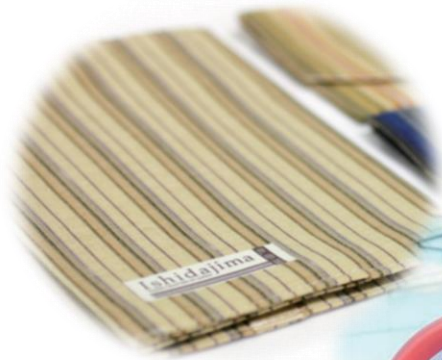


# 令和6年度 当初予算の概要



めがねのまちさばえ

Sabae Japan Eyeglasses

## 目 次

1	予算規模	1
2	持続可能な財政基盤の堅持	4
	（1）財政調整基金残高	
	（2）公共施設等整備基金残高	
	（3）一般会計の市債残高	
	（4）市債残高のうち実質的な負担額	
3	歳入の確保	6
	ふるさと納税制度	6
	企業版ふるさと納税制度	7
4	歳出のポイント	8
	重点的施策	8
	公共施設の整備・長寿命化改修等	23
5	歳入のポイント	25
6	令和6年度 鯖江市一般会計当初予算の状況	26
	歳 入	26
	歳 出（目的別）	30
	歳 出（性質別）	33
7	令和6年度鯖江市当初予算における基金現在高	38
8	令和6年度鯖江市当初予算における市債現在高	39

## 一般会計の予算規模 297億3,000万円（前年度比5.1%増）

令和6年度当初予算は、限られた財源を有効に活用する観点から、まずは市民ニーズの高い分野や大きな社会的課題への対応に予算を重点化することとし、効果の乏しい既存事業については積極的に廃止をするなどメリハリをつけるとともに、健全で持続可能な財政運営を堅持しつつも、物価高騰等の直面する課題にしっかり対処していける予算編成を目指しました。

鯖江市が目指す将来像「笑顔があふれるめがねのまちさばえ～人が集い、輝き、挑戦するまち～」の実現を目指し、これまで注力してきた「みんな輝く市民活躍のまちづくり」と「育てやすい暮らしやすいまちづくり」について、令和6年度において更に高みを目指す意志を示した言葉として、「市民主役で日本一活気あるまち」と「ワクワク子育て日本一のまち」を掲げ、この2つを軸に編成を行うこととし、当初予算編成方針のスローガンを「つくる、そだてる、さばえる」としました。「つくる」は、本市の一番の強みである「つくる文化」を、「そだてる」は、子育て環境、暮らしやすい環境、働きやすい環境を、更に推進していこうという意思を表しており、また、「さばえる」は、「支える」「栄える」などの意味を掛け合わせた造語で、困難な状況にあっても、互いに「エール」を送り、「支え合い」、ともに「鯖江らしさ」を磨きながら、未来が「栄える」ことを目指していこうという強い思いを込めた言葉です。

令和6年度は、本市にとって市制70周年を迎える大きな節目の年であります。本市には、「市民主役のまちづくり」により培われた市民力や、ものづくり産業といった数々のすばらしい強みがあります。今後、鯖江市が持続可能な発展を遂げていくために、令和6年度には、これらの強みを活かした未来志向の施策や、市民が主役となって本市を活性化する施策に力を入れるとともに、ゼロカーボンシティの実現や更なるDXの活用といった社会の潮流に的確に対応しつつ、市民が安心して暮らすことができるよう子育て支援や防災減災を始めとする基本的な施策にもしっかりと取り組んでまいります。

スローガン

『つくる、そだてる、さばえる』

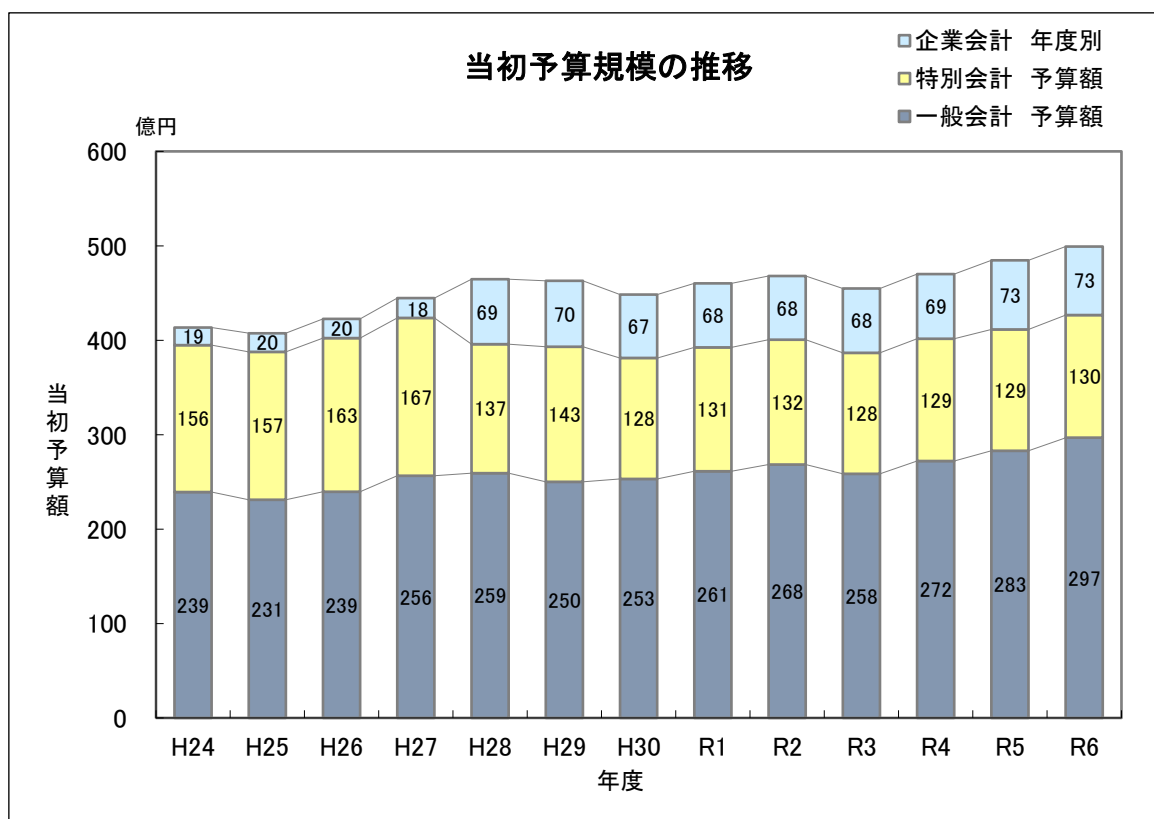
将来像実現に向けて推進する施策の軸

- ・市民主役で日本一活気あるまち
- ・ワクワク子育て日本一のまち

(単位：千円・%)

会 計 名		令和6年度 ①	令和5年度 ②	増減額 ③(①-②)	増減率 ③/②
一 般 会 計		29,730,000	28,280,000	1,450,000	5.1
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	5,845,000	5,959,000	△114,000	△1.9
	後期高齢者医療特別会計	1,058,000	978,000	80,000	8.2
	介護保険事業特別会計	6,089,100	5,929,100	160,000	2.7
	総合開発事業特別会計	5,000	5,000	0	-
	小 計	12,997,100	12,871,100	126,000	1.0
企 業 会 計	水道事業会計	2,174,400	2,113,700	60,700	2.9
	公共下水道事業会計	4,488,500	4,597,100	△108,600	△2.4
	農業集落排水事業会計	600,800	603,300	△2,500	△0.4
	小 計	7,263,700	7,314,100	△50,400	△0.7
合 計		49,990,800	48,465,200	1,525,600	3.1

## (1) 全会計の予算規模の推移 (当初予算ベース)



## (2) 一般会計の当初予算規模 (令和6年度は過去最大)

1番	令和	6年度	297億3,000万円
2番	令和	5年度	282億8,000万円
3番	令和	4年度	272億2,000万円
4番	令和	2年度	268億4,000万円
5番	令和	元年度	261億1,000万円

## (3) 全会計の当初予算規模 (令和6年度は過去最大)

1番	令和	6年度	499億9,080万円
2番	令和	5年度	484億6,520万円
3番	令和	4年度	470億1,480万円
4番	令和	2年度	468億 610万円
5番	平成	28年度	464億7,720万円

## (4) 特別会計・企業会計の予算計上額

(単位：千円・%)

### ① 鯖江市国民健康保険事業特別会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
5,845,000	5,959,000	△114,000	△1.9

一般被保険者療養給付費等の減により、予算額が減少しました。

### ② 鯖江市後期高齢者医療特別会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1,058,000	978,000	80,000	8.2

後期高齢者医療広域連合納付金の増により、予算額が増加しました。

### ③ 鯖江市介護保険事業特別会計

(保険事業勘定の部)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
6,089,100	5,929,100	160,000	2.7

保険給付費等の増により、予算額が増加しました。

### ④ 鯖江市総合開発事業特別会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
5,000	5,000	0	-

### ⑤ 鯖江市水道事業会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
2,174,400	2,113,700	60,700	2.9

石生谷加圧ポンプ施設更新、老朽化対策事業等により、予算額が増加しました。

### ⑥ 鯖江市公共下水道事業会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
4,488,500	4,597,100	△108,600	△2.4

終末処理場老朽化施設更新において、国の令和5年度補正予算成立に伴い補助事業が前倒しで採択されたことにより、予算額が減少しました。

### ⑦ 鯖江市農業集落排水事業会計

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
600,800	603,300	△2,500	△0.4

建設改良費の減等により、予算額が減少しました。

## 2

## 持続可能な財政基盤の堅持

### 未来を担う子どもたちに負担を残さないために

現在、鯖江市の財政健全化判断比率における**将来負担比率はマイナス値**であり、将来の世代への負担はない状態です。しかし、今後、超高齢化の更なる進行による扶助費の増大や公共施設の老朽化に伴う長寿命化事業費の増大などに対応していくため、持続可能な財政基盤を堅持します。

### 1

#### 財政調整基金残高

○**財政調整基金残高 29億4,790万円(当初予算時の令和6年度末残高見込)**  
〈社会情勢の急激な変化や自然災害対応などの財政出動に備えます！〉

財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。

近年では、新型コロナウイルス対策や物価高騰対策の財源として活用してきたように、引き続き、社会情勢の急激な変化、不測の自然災害時などに時機を逸することのなく的確に対応できるよう、決算剰余金を積み立てるなど、年度間の財源の不均衡を調整しながら、未来を担う子や孫に過大な負担を残さない適切な財政運営に努めてまいります。

### 2

#### 公共施設等整備基金残高

○**公共施設等整備基金残高 10億円(当初予算時の令和6年度末残高見込)**  
〈長期に渡り、安全・安心・快適な公共施設等の維持を図ります！〉

鯖江市の公共施設の多くは昭和53年から61年をピークに建設されており、全体の6割以上が築30年以上を経過しています。「鯖江市公共施設等総合管理計画」では、今後40年間の更新費用について、適切な予防保全を実施しても、建物施設で年平均21.5億円、インフラ施設で年平均21.1億円の費用がかかると試算しています。

このことから、今後増大する施設の大規模改修費用等に充てるため、令和3年度に「公共施設等整備基金」を設置し、現時点で10億円を確保しています。

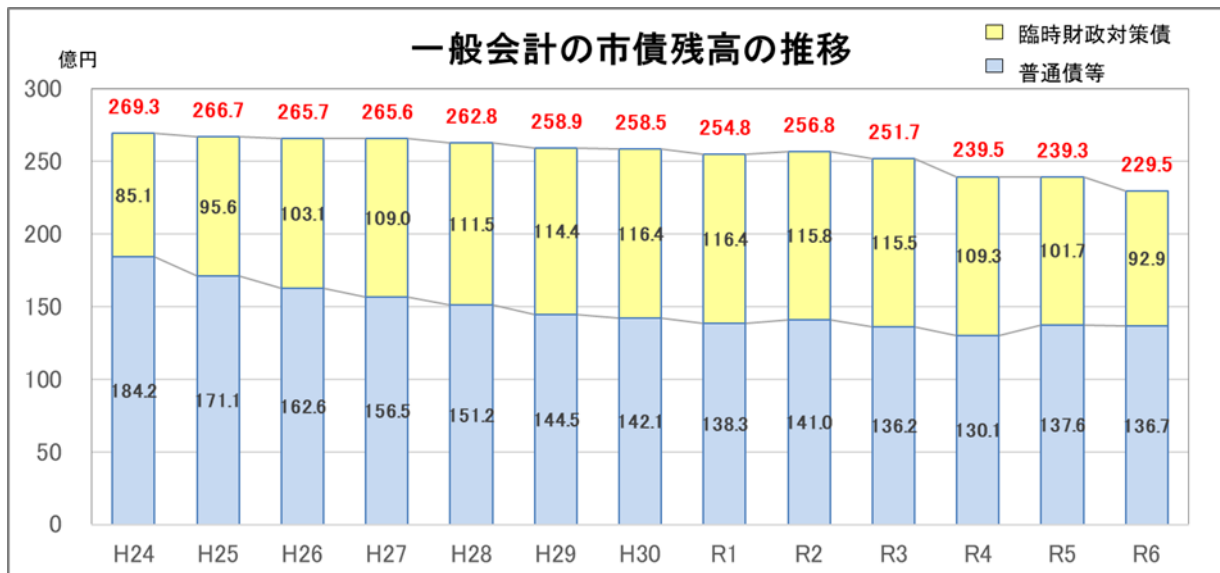
今後も決算剰余金を積み立てるなど、長期に渡り、安全・安心・快適な公共施設等を維持できるよう、財政の健全な運営に努めてまいります。

### 3

#### 一般会計の市債残高

○**一般会計市債残高 229億5,432万円(当初予算時の令和6年度末残高見込)**  
〈着実に借金を減らしています！将来に過大な負担を残しません！〉

新規の市債発行額を抑制することで、元利償還金が100%交付税措置される臨時財政対策債を除いた市債（以下、「普通債」）の残高は着実に減少しています。



\* 赤字の額は一般会計市債残高です。

\* 四捨五入による端数処理のため、合計額が一致しない箇所があります。

\* 令和4年度までは決算額、令和5年度は補正後の予算額、令和6年度は当初予算時の金額です。

## 4 市債残高のうち実質的な負担額

○市債残高のうち実質的な負担額は約30.6%（69.4%は交付税措置）

令和5年度末の市債残高見込額約239億2,993万円の内訳は、臨時財政対策債が約101億7,007万円、それ以外の普通債等が約137億5,987万円です。

臨時財政対策債は交付税の振替であるため後年度に100%普通交付税で措置されます。

また、普通債等も、事業費補正により後年度に交付税措置がある、いわゆる優良債を中心に借入を行っており、約44.9%が普通交付税で措置される見込みです。

そのため、令和5年度末の市債残高見込額のうち市が自主財源で償還しなければならない実質的負担額は、全体の約30.6%、金額にして約73億円となります。今後も、更なる市債残高の減少と優良債の積極的な活用に努めます。

### 3

## 歳入の確保

鯖江市が目指す、内外から「選ばれるまち」の実現に向けて、ふるさと納税制度を積極的に活用し、事業実施のための財源の確保に努めます。また「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて、「企業版ふるさと納税」の仕組みも積極的に活用していきます。

### ふるさと納税制度

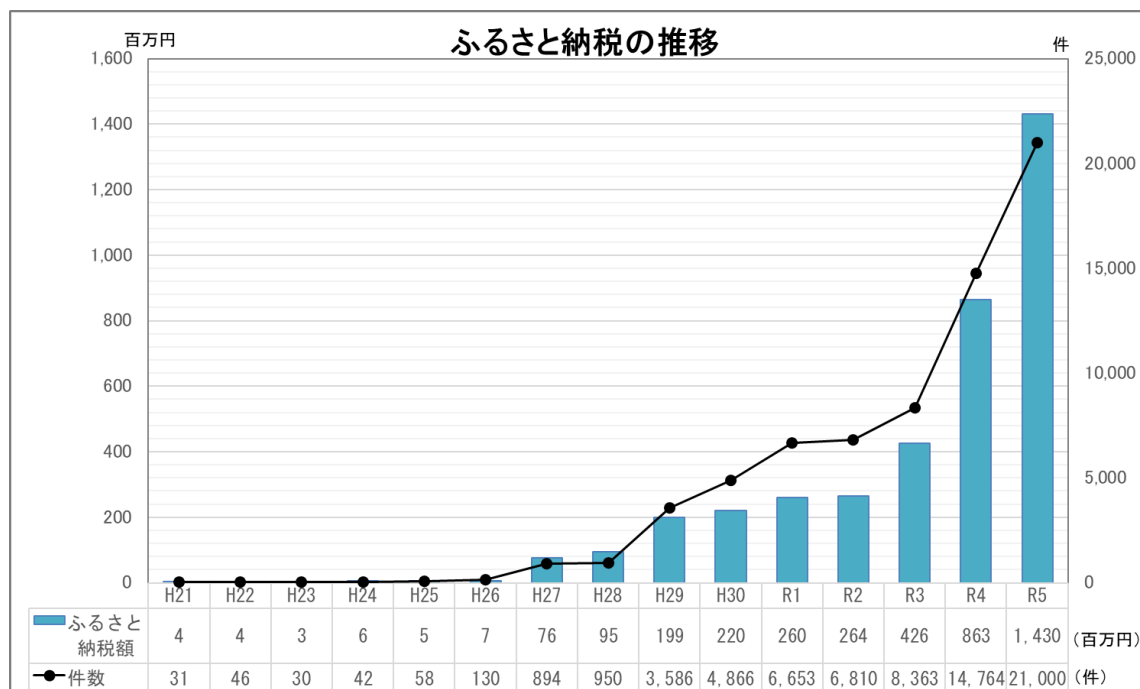
#### 1 ふるさと納税制度と本市の取組み

ふるさと納税制度は、個人住民税の寄附金税制の拡充により平成20年から始まりました。この制度は、地方自治体に対する寄附額のうち2,000円を超える部分について、個人住民税所得割額の概ね2割を上限とする金額が所得税と合わせて控除されるものです。

各自治体が工夫を凝らしふるさと納税の獲得に力を入れており、鯖江市では、地場産業を中心とした特色ある返礼品の充実を図るとともに、「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天ふるさと納税」「ふるなび」など8つのふるさと納税ポータルサイトを利用し、「さばえの魅力」を全国各地に広く発信しながら、本市へのふるさと納税を呼びかけています。

#### 2 本市のふるさと納税寄附金額の推移

令和5年度のふるさと納税寄附金は、令和6年1月末現在で、前年度を大きく上回っています。このことから令和5年度の寄附額・寄附件数は、前年を上回る総額14億3千万円、約2万1千件を見込んでおり、令和6年度においても14億円を見込んでいます。



\* 令和5年度は、年度末の推計値です。



### 1 企業版ふるさと納税と本市の取組み

企業版ふるさと納税制度は、正式な名称を『地方創生応援税制』といい、平成28年度から始まりました。

この制度は、国が認定した地方公共団体の地方創生の取組み（「地域再生計画」に記載されている取組み）に対して、市外に本社がある企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除されるものです。

鯖江市においては、「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に記載されている事業が「地域再生計画」事業として認定されおり、「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて積極的に民間資金の活用を図るため、企業版ふるさと納税の受け皿となる「鯖江市企業版ふるさと納税基金」を令和4年12月に設置しました。

令和4年度以降、12法人から合計980万円の寄附金を納付いただいております。本基金への積立を行っています（令和5年度分は3月議会に上程）。

令和6年度には、本基金から860万円を一般会計に繰り入れ、寄附企業の意向を踏まえ、総合戦略の4つの基本目標のうち、基本目標Ⅱ基本施策6「シビックプライドの醸成」の実現に向け、主に「クリエイティブ教育都市事業」および「めがねのまちさばえSDGs発信事業」の財源として活用していきます。

## 重点的施策

令和6年度は、既述のとおり「市民主役で日本一活気あるまち」と「ワクワク子育て日本一のまち」の2つを軸に重点施策を展開するとともに、特色ある教育や子どもの安全のための環境整備といった「こどもまんなか応援サポーター宣言都市としてのアクション」をはじめ、「物価高騰対策」「人口減少対策」「脱炭素・環境負荷低減」「DXの活用」「産業支援」「地域ブランド力の向上」「新幹線開業・冠山峠道路開通・万博開催を見据えた取組み」を重要な視点とした施策を推進してまいります。

## 1

## 市民主役で日本一活気あるまち を目指して



## 《 市民主役の支援スキーム 》

鯖江市の市民主役を下支えしている支援スキーム予算は、引き続き確保しています。

【継続】融和と協働のまちづくり事業交付金（市民活躍課） 80,404千円  
区長会連合会の円滑な運営、各地区や各自治会の自主的なまちづくりの運営に対する支援として、交付金を交付します。

【継続】融和と協働のまちづくり事業補助金（市民活躍課） 6,300千円  
安全で安心なコミュニティづくりの支援や、住民交流イベント開催に対して補助を行います。

【継続】市民協働まちづくり基金事業補助金（市民活躍課） 4,000千円  
市民団体等が実施する公益的事業に対して補助金を交付します。

【継続】多面的機能支払交付金事業（土木課） 169,983千円  
農地・農業用施設、農村環境の保全向上活動を実践する組織に対して支援を行います。

【継続】提案型市民主役事業（市民活躍課） 予算は各事業にて計上  
公共における民間と行政との役割分担を見直し、市民団体等が「新しい公共」の担い手として行った方が良い事業を「市民主役事業」として創出することで、市民の自治力を高めることを目的として、平成23年度実施事業分から取り組んでいます。  
令和6年度においては、29本の事業を採択しました。

【新規】地区まちづくり計画支援事業（市民活躍課） 1,000千円  
市内各地区まちづくり協議会等、地区単位で活動するまちづくり団体を対象に、地区まちづくり計画の策定や改訂を支援します。

【継続】区長会ネットワーク整備事業補助金（市民活躍課） 2,640千円  
区長会連合会や町内会組織が円滑・迅速な情報伝達を行うためのネットワーク構築にかかる初期費用を補助します。

**【新規】ぐるっと公民館 人と地域のつながりづくり事業（生涯学習課）** 500千円  
公民館事業において、スタンプラリーを活用し、今まで訪れることがなかった地区や施設での活動に触れ、新たな市民と地域のつながりづくりを進めるとともに、ふるさとの宝の再発見を促します。

**【継続】市民主役フェス開催事業（市民活躍課）** 2,250千円  
「市民主役のまちづくり活動の見える化」を継続し、新たな市民層にアプローチしていくことで、まちづくりへの参加意識を高めていきます。

**【新規】さばえ街なかフェス（仮称）開催事業（商工観光課）** 3,000千円  
メガネミュージアムで開催される「めがねフェス」と西山公園で開催される「SDGsフェス」の導線にある商店街で、誰もが楽しめる「さばえ街なかフェス（仮称）」を開催し、商店街の賑わい創出を目指します。

**【継続】まちなか芸術祭事業（文化課）** 5,000千円  
市の魅力を再発見しシビックプライドの向上を図る3ヵ年事業の2年目です。鯖江藩主 間部詮勝が領民のために自ら拓いた嚮陽溪（西山公園）を舞台に参加型芸術祭を開催します。

**【新規】インスタグラム活用事業（秘書広聴課）** 2,914千円  
インフルエンサーの訴求力、影響力を活用し、市の魅力を伝える投稿を発信するとともに、インフルエンサーの養成や映えスポットを作るためのワークショップを開催します。

**【新規】体操のまちさばえ推進事業（スポーツ課）** 5,000千円  
「体操のまちさばえ」のPRを行うことにより、市民のシビックプライドを醸成します。

**【拡充】クリエイティブ教育都市事業（学校教育課）** 1,826千円  
児童のプログラミングなどの技術の習得を目指し、小学校において専用パソコンを利用したプログラミングクラブを開催します。

**『ここが拡充ポイント！』**

各校の小学4年生およびクラブでの実施に加え、パイロット校を選定し、小学5年生に年間6時間のカリキュラムを行うモデル事業を実施します。

**【拡充】学生連携事業（市民活躍課）** 計7,066千円

若者目線のアイデアを活かしたまちづくりを推進するとともに、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。

**【継続】若者による地域活性化推進事業（市民活躍課）** 1,000千円  
全国の大学生、地元高校生による若者目線でのアイデアを活かしたまちづくり提案を行い、具現化を検討することで地域活性化につなげます。

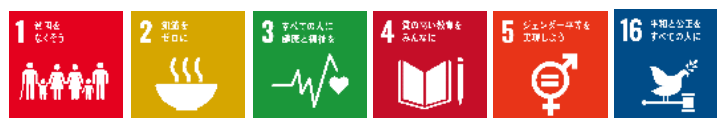
**【継続】めがねのまちさばえ探究活動事業（市民活躍課）** 1,432千円  
連携協定を締結している鯖江高校および明治大学と協働し、地域の未来を育てる市民の育成を図ります。

**【継続】JK課プロジェクト事業（市民活躍課）** 1,684千円  
女子高校生によるまちづくりチーム（鯖江市役所JK課）が地域活動を実践することを通じ、行政参加を図っていく新たなモデル都市となることを目指します。

**【新規】JK課10周年記念事業（市民活躍課）** 2,300千円  
記念すべき10周年企画として、JK課10年の歩みや活動風景、これからJK課に入る子どもたちへのメッセージとともに、JK課を通じて鯖江市に興味をもってもらいたいイベントを実施します。

**【継続】 その他学生連携の事業（市民活躍課）****650千円**

地域活性化プランコンテストで高校生や大学生から提案を受けた交流寺プロジェクト事業を実施します。また、若者でつくる市民団体がJK課プロジェクト事業をサポートします。

**2****ワクワク子育て日本一のまち を目指して****【拡充】 子育て応援物価高騰対策給付金事業（子育て支援課）****246,000千円**

物価高騰による子育て世帯の経済的・精神的な負担の軽減と、安心して穏やかな生活が送れるよう応援するため、0歳～18歳までの児童がいる家庭に対し、子ども一人当たり2万円を支給します。

**『ここが拡充ポイント！』**

支給金額を子ども一人当たり10,000円から20,000円に引き上げます。

〔引き上げに込めた思い〕

給食費高騰の激変緩和措置として令和5年度限りで実施した補助を終了する一方で、今もなお続く物価高騰の状況を考慮し、子育て世帯を応援する気持ちを込めて、令和5年度の給食費補助と同程度の支援を、対象範囲を小・中学生から0歳～18歳にまで拡大して継続します。

**【拡充】 住宅リフォーム支援事業（施設管理課）****8,700千円**

空き家の購入、空き家のリフォーム、旧耐震住宅の建替え、多世帯同居リフォーム等を補助します。

**『ここが拡充ポイント！』**

第2子、第3子を持つ子育て世帯に対する支援を追加しました。

多世帯同居の世帯において新たに子ども部屋をつくるリフォームに対する支援を追加しました。

**【拡充】 日常生活用具給付等事業（社会福祉課）****18,000千円**

重度の障がい者（児）の日常生活（在宅）の便宜を図る目的で生活用具を給付します。

**『ここが拡充ポイント！』**

新たに中程度の障がい児の紙おむつ助成を行います。

**【新規】 産婦健康診査事業（健康づくり課）****3,139千円**

産後1ヵ月の産婦に対する産婦健康診査に係る費用を助成するとともに、産後の初期段階における母子に対しての支援を強化します。

**【新規】 こども家庭センターの設置（子育て支援課）****3,097千円**

「こども家庭センター」を子育て支援課内に設置し、「母子保健機能」および「児童福祉機能」双方の機能の一体的な運営を行います。すべての妊産婦や子育て世帯、子どもを対象に、妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援により、さらなる支援の充実・強化を図ります。

**【拡充】 産後ケア事業（健康づくり課）****5,413千円**

産後に母親の心身のケアや育児のサポートを個別および集団で提供し、安心して子育てができるよう支援します。

**『ここが拡充ポイント！』**

新たに個別ケアとしてアウトリーチ（訪問）型を実施します。

**【継続】 出産・子育て応援事業（健康づくり課）** 66,718千円  
妊娠期から出産・子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と、妊娠届出後・出産後の経済的支援「出産・子育て応援ギフト」（計10万円相当）の支給を一体的に実施します。

**【拡充】 保育士確保・定着支援事業（保育・幼児教育課）** 計23,983千円

-----《保育の職場づくり総合対策事業》-----

**【新規】 住宅手当支給** 4,800千円  
勤続7年目までの保育士を対象にアパート等の家賃の一部を住宅手当として助成します。

**【継続】 子育て世帯支援手当支給** 4,500千円  
子育て中の保育士へのフォローを実施する私立保育所、こども園に対し支援金を助成します。

**【継続】 保育士等のメンタルケア** 200千円  
保育士の相談や助言等を受けるために臨床心理士等を招聘した際の費用を助成します。

**【新規】 転入奨励金支給** 1,200千円  
県外から県内への転入または県外の保育士養成校を修了し、鯖江市内の保育所等に勤務した場合の奨励金を私立保育所、こども園の保育士へ支給します。

**【新規】 就職奨励事業** 4,000千円  
県内在住者が保育士養成校を修了し、市内の私立保育所等に勤務した場合の奨励金を支給します。

**【新規】 保育士等への巡回支援事業** 3,168千円  
専門職の巡回により、保育内容や保護者対応等、保育士への助言等を行い、困りごとの解消や保育の質の向上に寄与します。

**【新規】 保育所等への通訳等支援事業** 180千円  
外国籍児童入園により、翻訳機等では対応が困難なケースに対応するため、通訳者、翻訳者を派遣し保育現場を支援します。

**【継続】 保育士さんウェルカム事業** 900千円  
市内民間保育所等に就職した保育士に対して市特産品などの『就職お祝い品』を贈呈し、就職に対する付加価値を高めます。

**【継続】 保育士さんありがとう事業** 857千円  
鯖江市内の保育所等で勤務している5年目、10年目、20年を経過した保育士を顕彰し、記念品を贈呈します。

**【継続】 保育士等就職チャレンジ応援事業** 31千円  
未就労の保育士有資格者等が就労等体験した場合に給付金を支給し、体験を通じた職場復帰等への不安の軽減やミスマッチによる就職後の早期離職を防止します。

**【継続】 保育士の働き方改革への巡回支援事業** 940千円  
働き方の見直しや職場環境改善等、保育士の業務負担軽減に関し巡回支援を行い、働きやすい職場づくりを行い、保育士の離職防止および新規確保を図ります。

**【継続】 若手保育士給与改善事業費補助金** 1,980千円  
民間の保育所等に勤務して5年未満の若手職員に対して毎月給与改善手当を支給し、賃金体系の改善を通じて「長く働くことができる」職場環境を整備します。

**【継続】 保育士等トライアル就労支援事業** **1, 188千円**  
保育ニーズに沿った児童の受け入れを行うため、非正規雇用を希望する保育士等を新たに雇用し、人材確保を行う事業主に対し、雇用に要する経費の一部を補助します。

**【継続】 保育士等資格取得支援事業費補助金** **39千円**  
既に市内保育所等に就労し、資格取得を目指す保育補助者や市内保育所等の就労予定者に、保育士資格取得に要する受験料を補助します。

**【拡充】 子ども子育てトータルサポート事業（子育て支援課）** **計9, 039千円**

**【新規】 子育て支援発信事業** **2, 109千円**  
子育てに関する情報をより簡単に得やすくなるよう、ホームページの改修等を行います。

**【継続】 育児『ほっと一息』応援事業** **279千円**  
生後6カ月の乳児と保護者が集うハーフバースデー事業の際、参加した保護者に一時預かり券を配布して、「ほっと一息」してもらおう時間を提供します。

**【継続】 赤ちゃん訪問おむつ券配布事業** **2, 320千円**  
健康づくり課が実施する赤ちゃん訪問時（生後4カ月までと、7～8カ月）に2回、オムツ券を配布します。

**【継続】 絵本購入補助事業** **580千円**  
健康づくり課で実施している1歳6カ月児健康診査時に、絵本等を購入できる図書カードを配布します。

**【継続】 祝小学1年生入学おめでとう事業** **3, 010千円**  
新1年生入学おめでとうとして、祝品（5千円相当の商品券）を贈呈します。

**【拡充】 パパママ育児応援事業** **582千円**  
悩み相談や育児に関するミニ講座・妊婦体操等を実施するなど、事業内容の充実を図り、開催回数を増やして実施します。

**【継続】 トイレトレーニング講座事業** **70千円**  
トイレトレーニングをしている親子を対象に、各地区子育て支援ネットワーク委員会が実施している事業と協働で、各地区公民館にてトイレトレーニング講座を開催します。

**【継続】 育児用品3R事業** **89千円**  
SDGsの一環として使用しなくなった育児用品を子育て支援センターにじいろ等で回収し、各種事業時にフリーマーケットを開催して、育児用品を無償で提供します。

**【拡充】 保育協議会補助金（保育・幼児教育課）** **500千円**  
鯖江市保育協議会が行う保育士研修・講演会・親子遊び等の活動に要する費用の一部を補助します。

**【ここが拡充ポイント！】**

公私立保育所・こども園が属する団体の事業（保育研修、子育て講座等）支援体制を強化します。

**【継続】 保育対策総合支援事業費補助金（保育・幼児教育課）** **1, 050千円**  
保育所等（病児デイケア施設を含む）のICT化を推進し、保育士の業務負担の軽減を図るため、費用の一部を補助します。

【新規】放課後児童支援員資格取得支援事業（子育て支援課） 137千円  
児童クラブを運営するために必要な放課後児童支援員の資格取得に対し奨励金を給付し、市内の児童クラブ運営に必要な人材確保と充実を図ります。

【継続】外国人児童生徒支援事業（学校教育課） 1,806千円  
日本語指導が必要な児童生徒とその保護者に対し、学校への理解を深めて学習できる環境を整えるため、日本語初期指導員やアクセスワーカーを該当する学校に配置します。

【継続】子育て世代応援企業認定事業（商工観光課） 1,000千円  
子育てと仕事が両立できる職場環境づくりを積極的に行っている市内企業の認定と、認定企業への県外からの移住・就職を推進します。

【新規】地域ではぐくむ「子どものびのび広場」整備事業（生涯学習課） 438千円  
公民館に地域の子育て世帯が気軽に集い交流できる居場所をつくり、公民館の利用促進と子育て世帯を応援していく機運の醸成を図ります。

### 3 こどもまんなか応援サポーター宣言都市 としてのアクション



【新規】えがお☆さばえっ子プロジェクト（秘書広聴課） 2,000千円  
市内小中学校の子どもたちから、実現したい「夢」を募集し、行政や企業が連携して実現を目指すことで、子どもの夢やふるさと愛を育む環境を整えます。

【新規】こども意見箱設置事業（秘書広聴課） 56千円  
市内全小中学校と市役所にこども意見箱を設置し、素直な想いを市長に伝えてもらい、実現を目指します。

【新規】さばえ幼児教育わくわくこども一しょん事業（保育・幼児教育課） 2,449千円  
就学前児童を対象に、本物に触れる体験の機会を創出することで、鯖江の子どもたちの豊かな感性と表現力の育成を図ります。

【継続】幼児体操ふれあい事業（スポーツ課） 950千円  
幼・保・こども園の幼児に体操教室を通じて、基礎体力を身につけ、運動の楽しさを知ってもらい、体操のまち鯖江の子どもたちの育成を図ります。

【新規】児童センター遊戯室空調設備整備事業（子育て支援課） 20,000千円  
熱中症対策等のため、夏期学童を実施している児童センターの遊戯室に空調設備を整備します。

【新規】児童センター防犯カメラ設置事業（子育て支援課） 2,500千円  
児童センターを利用する子どもたちの安全対策のため、全児童センターに防犯カメラを設置します。

【拡充】住宅リフォーム支援事業（施設管理課）（再掲） 8,700千円  
空き家の購入、空き家のリフォーム、旧耐震住宅の建替え、多世帯同居リフォーム等を補助します。

#### 『ここが拡充ポイント！』

第2子、第3子を持つ子育て世帯に対する支援を追加しました。  
多世帯同居の世帯において新たに子ども部屋をつくるリフォームに対する支援を追加しました。

**【拡充】 眼育さばえ事業（総合政策課）** **1, 506千円**  
医学的な視点で、視力不良の早期発見や近視予防を啓発する「眼育」活動に取り組むとともに、「めがねのまちさばえ」から「眼育」の大切さを発信することで、眼鏡・レンズの大切さを伝えます。

**【ここが拡充ポイント！】**

屈折検査の結果を各小学校でフォローアップできる仕組みづくりのため、モデル事業を実施します。  
また、新潟医療福祉大学の学生による目の健康増進啓発カードゲームをリニューアルし、市内の保育・幼児教育施設へ配付します。

**【拡充】 民間活力ですいすいスイミング事業（教育政策課）** **17, 200千円**  
小学校の水泳授業に水泳指導のプロ（民間事業者）を活用します。

**【ここが拡充ポイント！】**

小学校プール施設の再編に伴い令和5年度に先行して実施した2校（片上、北中山）に加え、令和6年度は4校（神明、鳥羽、豊、河和田）を追加した6校に拡大し実施します。  
今後も、プール再編の動き（施設の老朽度）に合わせて、順次拡大します。

**【継続】 SDG s 教育推進事業（学校教育課）** **110千円**  
市内小中学生がSDG sの理念や概要について理解し、行動につながられるよう、小学校はSDG s推進センター職員による講演会を、中学校は外部講師による講演会を実施します。

《 小中学生のシビックプライド醸成 》

小中学生に伝統的な産業や最先端の技術を体験してもらうことで、ふるさと愛を育みます。

**【継続】 産業を体験し理解を深める学習事業（学校教育課）** **2, 133千円**  
市内小学生が鯖江市の地場産業についての理解を深めるため、眼鏡（眼鏡枠の素材を使った磨き）・漆器（漆器の絵付け）・繊維（石田縞の布を使った手織り）の中から2つ選択し、体験活動を実施します。

**【継続】 中学生体験活動支援事業（学校教育課）** **986千円**  
キャリア教育の一環として、働く意識を高め、将来就きたい仕事について考える機会を創出するため、市内事業所の協力を得て市内中学校2年生が2日間の職場体験活動を行います。

**【継続】 産業教育支援事業（学校教育課）** **144千円**  
市内中学生の地場産業への理解や関心を深めるため、眼鏡協会と連携し、眼鏡の製造やデザインについて学ぶ「めがねフレームデザイン授業」を実施します。

**【新規】 「こどもによる、こどものための、こども予算」事業（学校教育課）** **2, 100千円**  
学校経営ビジョンに基づき学校が地域や学校の特色を生かした学校づくりを進めるための予算を各小中学校に配当します。その中で、児童生徒が主体となって事業を計画し、実行する学習活動に対して、「こどもによる、こどものための、こども予算」事業を新設しました。

**【拡充】 クリエイティブ教育都市事業（学校教育課）（再掲）** **1, 826千円**  
児童のプログラミングなどの技術の習得を目指し、小学校において専用パソコンを利用したプログラミングクラブを開催します。

**【ここが拡充ポイント！】**

各校の小学4年生およびクラブでの実施に加え、パイロット校を選定し、小学5年生に年間6時間のカリキュラムを行うモデル事業を実施します。

**【継続】 芸術文化体験事業（文化課）** **989千円**  
郷土を愛する心や創造力豊かな人間性を育み、次世代育成のため、子どもと親子を対象に伝統文化、歴史、芸術、産業など地域の資源や特性を生かした体験事業を実施します。



**【新規】まなべの館共催展「木水育男と児童画展」**（文化課） **342千円**  
 子どもに自由に表現させることを目指した創造美育運動を主導した鯖江市出身の美術教師 木水育男氏が指導した児童画を展示し、子どもが本来備え持った創造力を伸ばし育てる機会を提供します。

**【継続】冬期通学バス運行補助金**（学校教育課） **12,865千円**  
 子育て世帯の経済的負担の軽減ならびに冬期間の生徒の登下校の安全を考慮して、通学バス利用者に対して一律の助成を行います。

**【継続】こどもの読書活動支援事業**（文化の館） **2,252千円**  
 こどもの読書活動支援を推進するため、図書資料の収集と蔵書の充実および0歳児対象「あかちゃんと絵本のひろば」をはじめとした年代に合わせたおはなし会やジュニア司書養成講座等を開催します。

**【新規】高校生による公民館利活用アイデア創出事業**（生涯学習課） **134千円**  
 高校生の視点から公民館の活用について、探究活動を通して提案されたプランを具現化して実施し、新たな公民館の利活用を見出します。また、高校生自らの「居場所づくり」としての施設活用を図ります。

**【新規】公民館活動応援サポーター事業**（生涯学習課） **320千円**  
 公民館事業（放課後子ども教室、合宿通学等）への学生等の参加を募り人材確保に努めるとともに、参加した学生等サポーターに対し、ボランティア活動証明書を発行します。

## 4 物価高騰対策



**【拡充】子育て応援物価高騰対策給付金事業**（子育て支援課）（再掲） **246,000千円**  
 物価高騰による子育て世帯の経済的・精神的な負担の軽減と、安心して穏やかな生活が送れるよう応援するため、0歳～18歳までの児童がいる家庭に対し、子ども一人当たり2万円を支給します。

### 『ここが拡充ポイント！』

支給金額を子ども一人当たり10,000円から20,000円に引き上げます。

[引き上げに込めた思い]

給食費高騰の激変緩和措置として令和5年度限りで実施した補助を終了する一方で、今もなお続く物価高騰の状況を考慮し、子育て世帯を応援する気持ちを込めて、令和5年度の給食費補助と同程度の支援を、対象範囲を小・中学生から0歳～18歳にまで拡大して継続します。

**【新規】鯖江市デジタル決済消費喚起事業**（商工観光課） **72,650千円**  
 コロナ禍の長期化やエネルギー・物価高騰等により影響を受けている市内事業者への支援を通して、地域経済の活性化を図るために、ふくアプリ内ふくいはいびコインを利用しプレミアム付デジタルポイントを発行します。

脱炭素・環境負荷低減を目指した以下の事業も、電気代高騰対策としての効果を期待しています。

**【継続】家庭向けLED照明器具取替支援事業**（環境政策課） **6,059千円**

**【新規】企業向けLED照明器具取替支援事業**（環境政策課） **2,000千円**

**【新規】太陽光・蓄電池導入支援事業**（環境政策課） **4,840千円**

## 5 人口減少対策



**【新規】移住者意向調査実施事業（総合政策課）** 660千円  
鯖江市への転入者に対しアンケート調査を行うことで、本市に移住すると決めた要因や、住んでみて感じた魅力・課題を把握します。

**【継続】移住就職支援事業（総合政策課）** 19,400千円  
東京圏への一極集中の是正、県外からの転入促進および、地域の中小企業等の人手不足解消を目的として、移住者に対し支援金を支給し、本市への移住を促進します。

**【継続】移住促進発信事業（総合政策課）** 2,000千円  
本市の特徴的な取組み（SDGsや市民主役、若者が挑戦できるまち）をラジオなど、若者が興味を抱く媒体を活用し発信することにより、移住の促進を図ります。

**【継続】さばえものづくりファン創出事業（総合政策課）** 500千円  
県外の大学生を対象に、田舎で生活しながら職人を体験できる、3日間のプログラムを開催するとともに、参加者へのアンケート調査・分析を行い、次年度以降の雇用・移住促進につなげます。

**【継続】結婚新生活支援事業（子育て支援課）** 56,048千円  
経済的理由により結婚に踏み切れない方の結婚を後押しするため、結婚に伴う新生活の初期費用等の経済的負担を軽減する支援を行います。

## 6 脱炭素・環境負荷低減



**【継続】家庭向けLED照明器具取替支援事業（環境政策課）** 6,059千円  
市内の一戸建て住宅において、既存照明器具をLED器具に取り替える際の照明器具費、取替費、撤去器具処分費に対し、その費用の一部を補助します。

**【新規】企業向けLED照明器具取替支援事業（環境政策課）** 2,000千円  
市内民間企業が既存照明器具をLED器具に取り替える際の照明器具の費用や取替費用および撤去器具の処分等にかかる費用の一部を補助します。

**【新規】太陽光・蓄電池導入支援事業（環境政策課）** 4,840千円  
太陽光パネル（蓄電池も同時設置も可）導入を希望する一般家庭に対し、購入費用の一部を補助します。

**【拡充】環境啓発事業（環境政策課）** 3,347千円  
地球環境、自然環境および生活環境の保全に関する啓発を実施することで、環境市民（生活のあらゆる場面において環境に配慮して行動する市民）を育成します。

**『ここが拡充ポイント！』**

電気自動車1台を公用車として導入します。

**【新規】めざせ！地域の清掃ごみゼロ事業（環境政策課）** 490千円  
木屑コンポストを公園に設置し、町内清掃などの剪定・除草くずから腐葉土をつくり、燃やすごみの削減と同時に公園内での資源循環を促進します。

**【拡充】 3R教育推進事業（環境政策課）**

6,960千円

地域おこし協力隊や地域おこし協力隊インターン制度を活用して廃棄物削減に取り組む隊員を委嘱することで、生ごみや事業系のごみの削減のための有効な施策を立案・展開します。

**【ここが拡充ポイント!】**

令和5年度9月補正にて予算化し、既に取り組んでいる内容です。

地域おこし協力隊インターン制度を活用（廃棄物削減に取り組む隊員として委嘱）し、生ごみ分解処理容器のモニターに対し、アフターフォロー等の支援を行っています。

## 7 DXの活用



**【新規】 滞納整理支援システム導入事業（収納課）**

1,000千円

アルゴリズムを用いて分析されたサマリーレポート等の作成が可能なシステムの導入によって、効果的かつ効率的な滞納整理業務を行います。

**【新規】 公金収納セルフレジ導入事業（収納課）**

1,184千円

市税等の納付書を自動で読み取り、現金の納入、お釣りの受け渡しまでをセルフ化するレジの導入によって、業務の負担軽減や事務処理誤りの防止を図ります。

**【新規】 文化財等の3次元計測およびWEBコンテンツ制作事業（文化課）**

1,557千円

文化財の3Dデータ化推進やWeb公開による情報発信を行うために必要な環境を整備します。

**【継続】 区長会ネットワーク整備事業補助金（市民活躍課）（再掲）**

2,640千円

区長会連合会や町内会組織が円滑・迅速な情報伝達を行うためのネットワーク構築にかかる初期費用を補助します。

**【継続】 クリヨウジ作品アーカイブプロジェクト（文化課）**

5,179千円

日本を代表する芸術家クリヨウジ氏のアニメーション、漫画などのメディア芸術作品をリスト化・デジタル化し、展示等で活用を図ります。

**【新規】 まなべの館コレクションデジタルアーカイブ事業（文化課）**

743千円

博物館法改正に伴い、努力義務になった館蔵品のアーカイブ化に対応したデータ管理・情報公開システムを導入します。

## 8 産業支援



**【拡充】 越前鯖江デザイン経営スクール事業（商工観光課）**

4,500千円

持続可能な地場産業を目的に、デザイン思考を活かした経営マインドの造成を図るスクール事業を開催します。

**【ここが拡充ポイント!】**

「クリエイターアーカイブ」を作成し、事業に参加したクリエイターとのネットワークを構築します。

スクール事業の価値向上のため、多方面でのプロモーションを展開しメディア等に取り上げていただくことで、産地企業へのPRにつなげます。

- 【継続】越前ものづくりの里プロジェクト運営事業（商工観光課）** 13,012千円  
伝統工芸分野に携わりたいと考える若者等が、技能に加え、魅力ある商品づくり、デザインや経営的な視点を学べる「職人塾」を開催します。
- 【継続】事業承継・起業家育成プロジェクト事業（商工観光課）** 2,000千円  
円滑な家族内事業承継や起業家育成を目的に若手経営者層を対象とした親子参加型のセミナー、出店体験「さばえプチ社長ゼミ」を実施します。
- 【継続】後継者育成事業補助金（商工観光課）** 700千円  
起業・創業体験や企業見学・職業体験を通じて、これからの時代に必要な人材育成を目指します。
- 【新規】企業合同インターンシップ事業（商工観光課）** 722千円  
県内外の大学生、専門学校生などを対象とした市内企業合同のインターンシップを実施し、地域全体の新規採用につなげます。
- 【継続】工場立地助成金（商工観光課）** 42,379千円  
市内で工場等の新設や増設を行った企業に対する助成を行うことで、企業等の誘致を進め地域の産業発展を目指します。
- 【継続】サテライトオフィス誘致事業（商工観光課）** 7,186千円  
市の魅力を発信することでIT系企業のサテライトオフィスを誘致し、若者や女性に魅力的な雇用創出と空家の利活用を目指します。
- 【継続】さばえものづくりビジネスマッチング支援事業（商工観光課）** 7,700千円  
ものづくりに強いビジネスマッチングのリンカーズ株式会社と連携し、市内企業の新たなビジネスパートナーの掘り起こしを支援します。
- 【継続】海外で売れる商品開発支援事業（商工観光課）** 3,000千円  
越前漆器協同組合がJETROと連携し、アジアでの販路開拓を実施します。
- 【継続】身の丈IoT推進事業（商工観光課）** 1,000千円  
福井工業高等専門学校との連携により、市内ものづくり企業の現場におけるIoT活用を支援します。
- 【新規】鯖江市デジタル決済消費喚起事業（商工観光課）（再掲）** 72,650千円  
コロナ禍の長期化やエネルギー・物価高騰等により影響を受けている市内事業者への支援を通して、地域経済の活性化を図るために、ふくアプリ内ふくいはいびコインを利用しプレミアム付デジタルポイントを発行します。
- 【新規】ジャパン漆サミット開催負担金（商工観光課）** 1,300千円  
全国の漆器産地自治体の首長が一堂に会する「ジャパン漆サミット」を開催し、漆器産地の先進的な取組の研究や情報交換などを行います。
- 【新規】人流データ活用マーケティング戦略事業（商工観光課）** 5,500千円  
主要エリアやイベントに来訪する人の位置情報などを分析することで、「客観的根拠に基づく政策立案」に移行して、来訪者の満足度の向上や新たな観光誘客につなげます。
- 【新規】デジタルサイネージを活用した周遊観光事業（商工観光課）** 3,900千円  
鯖江駅にタッチパネル式デジタルサイネージを設置し、円滑な観光案内を促進するほか、市の基幹産業である、眼鏡、繊維、漆器の産業観光を推進します。
- 【新規】ブロッコリー生産拡大支援（農林政策課）** 2,000千円  
ブロッコリー生産者支援として、機械購入の助成を行います。

- 【新規】親元就農支援事業（農林政策課） 600千円  
本市農業の後継者確保のため、親元就農を支援し持続可能な農業を目指します。
- 【新規】親元就農者機械等整備支援事業（農林政策課） 1,000千円  
親元就農者等に農業経営に必要な農業機械等の取得費用等に助成します。
- 【新規】農業法人等次世代育成事業（農林政策課） 600千円  
本市農業の後継者確保のため、農業法人等の雇用を支援し持続可能な農業を目指します。

## 9 地域ブランド力の向上



- 【拡充】眼育さばえ事業（総合政策課）（再掲） 1,506千円  
医学的な視点で、視力不良の早期発見や近視予防を啓発する「眼育」活動に取り組むとともに、「めがねのまちさばえ」から「眼育」の大切さを発信することで、眼鏡・レンズの大切さを伝えます。  
【ここが拡充ポイント！】  
屈折検査の結果を各小学校でフォローアップできる仕組みづくりのため、モデル事業を実施します。  
また、新潟医療福祉大学の学生による目の健康増進啓発カードゲームをリニューアルし、市内の保育・幼児教育施設へ配付します。
- 【新規】GPSアートを活用しためがねのまちさばえ発信事業（総合政策課） 800千円  
スマートフォンの移動ログをつないで、地図上に絵を描く「GPSアート」で全国から「めがね」をテーマとした作品を募集し「めがねのまちさばえ」を全国に発信するとともに、ウォーキング等のきっかけづくりを行います。
- 【継続】クリヨウジ作品アーカイブプロジェクト（文化課）（再掲） 5,179千円  
日本を代表する芸術家クリヨウジ氏のアニメーション、漫画などのメディア芸術作品をリスト化・デジタル化し、展示等で活用を図ります。
- 【新規】文化財等の3次元計測およびWEBコンテンツ制作事業（文化課）（再掲） 1,557千円  
文化財の3Dデータ化推進やWEB公開による情報発信を行うために必要な環境を整備します。
- 【新規】市制70周年記念式典事業（行政管理課） 7,500千円  
鯖江市の市制70周年を記念して式典を開催します。
- 【新規】市制70周年関係事業（総合政策課） 2,950千円  
市制70周年にむけ、統一ロゴを作成するとともに、鯖江市を全国に発信できるようなイベントを開催します。
- 【新規】さばえ街なかフェス（仮称）開催事業（商工観光課）（再掲） 3,000千円  
メガネミュージアムで開催される「めがねフェス」と西山公園で開催される「SDGsフェス」の導線にある商店街で、誰もが楽しめる「さばえ街なかフェス（仮称）」を開催し、商店街の賑わい創出を目指します。
- 【新規】芸術文化活用プログラム まちなかミュージアム事業（文化課） 6,500千円  
近松門左衛門没後300年を記念して、地域のブランド力とアートの力を活用した企画展「森村泰昌×桐竹勘十郎×現代美術と文楽の出会い」を開催します。

- 【継続】 まちなか芸術祭事業（文化課）（再掲）** 5,000千円  
市の魅力を再発見しシビックプライドの向上を図る3ヶ年事業の2年目。鯖江藩主 間部詮勝が領民のために自ら拓いた嚮陽溪（西山公園）を舞台に参加型芸術祭を開催します。
- 【新規】 インスタグラム活用事業（秘書広聴課）（再掲）** 2,914千円  
インフルエンサーの訴求力、影響力を活用し、市の魅力を伝える投稿を発信するとともに、インフルエンサーの養成や映えスポットを作るためのワークショップを開催します。
- 【継続】 若者連携事業（総合政策課）** 10,780千円  
メディアを活用し、若者と連携しながら、本市の特徴的な取組みを効果的に発信します。
- 【継続】 地域ブランド推進事業（総合政策課）** 2,260千円  
地域ブランドを推進するため「つくる、さばえ」を合言葉に、市の多様な「つくる」事業を磨き上げるためのワークショップ等を行うとともに、若者世代を中心とした発信事業を行います。
- 【拡充】 地域イノベーション拠点づくり事業（総合政策課）** 5,000千円  
地域イノベーションを起こす人材（ローカルイノベーター）を育成するため、活動拠点となるイノベーションスクールを開講します。  
**『ここが拡充ポイント！』**  
令和6年度から本格的に活動拠点となるイノベーションスクールが稼働します。

## 10 新幹線開業・冠山峠道路開通・万博開催を見据えた取組み



### 《 令和5年度中の動き 》

ハピラインふくい開業（令和6年3月16日）に向けて、次の事業を行います。

- 【新規】 メガネベンチ・メガネ看板設置（総合交通課）**  
鯖江駅にメガネベンチとメガネ看板を設置します。
- 【新規】 ハピラインふくい開業イベント（総合交通課、商工観光課）**  
鯖江駅前広場において、開業日に開業記念イベントを開催します。
- 【新規】 カーシェア整備（総合交通課、商工観光課）**  
駅舎北側に1台配備し、一定期間、利用状況を確認します。
- ハピラインふくい開業後すみやかに、できることから着手します。
- 【新規】 駅舎階段・跨線橋の内装改修（総合交通課、商工観光課）**  
観光客をより明るく鯖江市らしい雰囲気でお出迎えするため、クロス貼替等を行います。

**【新規】 デジタルサイネージを活用した周遊観光事業（商工観光課）（再掲）** 3,900千円  
鯖江駅にタッチパネル式デジタルサイネージを設置し、円滑な観光案内を促進するほか、市の基幹産業である、眼鏡、繊維、漆器の産業観光を推進します。

**【新規】 街なか交流施設事業（商工観光課）** 3,400千円  
鯖江の玄関口である鯖江駅の鯖江駅前ビルの空き店舗を借り上げ、お試し型のアンテナショップなどが出来る施設に整備し、市内事業者への出店誘導や新たな客層の誘客を図り、鯖江の新しい賑わいの拠点にします。

- 【新規】 魅力ある店舗づくり支援事業補助金（商工観光課）** 2,000千円  
魅力ある店舗づくりを促進するため、新規出店の店舗改装費用の一部を支援します。
- 【新規】 移動販売車販路開拓促進事業補助金（商工観光課）** 2,000千円  
販路開拓や業種転換のためキッチンカーや移動販売車の導入等を目指す市内事業者を支援します。
- 【新規】 体験型まちなかロゲイニング事業（商工観光課）** 6,000千円  
観光客等を中心市街地や観光スポット、地場産業関連事業者や飲食店等に誘導するため、鯖江の魅力をリアルに感じていただけるロゲイニングゲームを実施します。
- 【新規】 商いイベント実施支援事業補助金（商工観光課）** 1,000千円  
集客・販売促進を目的として2社以上の市内商店や飲食店が共同で開催するイベント費用の一部を支援します。
- 【新規】 街なか活性化推進事業（商工観光課）** 1,000千円  
商店街の賑わい創出のため、子どもから高齢者まで三世代で楽しめるコンサートをさばふらや誠市などと連携して開催します。
- 【継続】 さばえ定額周遊タクシー事業（商工観光課）** 2,346千円  
鯖江駅等を起点とし、鯖江市主要観光地やファクトリーショップとを定額料金でつなぐタクシーの運行を行います。
- 【継続】 丹南地域定額タクシー事業（商工観光課）** 2,842千円  
丹南2市2町（鯖江、越前市、越前町、南越前町）の観光スポットを交通結節点で利用できる二次交通を整備し、観光客の利便性を確保するため広域定額タクシーの運行を行います。

北陸新幹線開業後の状況の変化をしっかりと見極め、効果的な施策につなげます。

- 【新規】 鯖江駅利用状況等調査事業（総合交通課）** 3,000千円  
鯖江駅整備計画の見直しに向けて、北陸新幹線開業後の鯖江駅の利便性向上につながる調査や移動実態調査を実施します。
- 【新規】 人流データ活用マーケティング戦略事業（商工観光課）（再掲）** 5,500千円  
主要エリアやイベントに来訪する人の情報をデータを用いて分析することで、「客観的根拠に基づく政策立案」に移行して、来訪者の満足度の向上や新たな観光誘客につなげます。
- 【新規】 市営駐車場利用状況調査事業（都市計画課）** 1,500千円  
北陸新幹線開業後の鯖江駅周辺駐車場の利用状況について調査を行います。

- 【新規】 北陸新幹線金沢・敦賀間開業誘客プロモーション事業（商工観光課）** 550千円  
北陸新幹線福井・敦賀開業にあたり、福井・長野・富山・石川の北陸新幹線沿線各地の系列局で放送する特別番組を制作し、鯖江の話題を広域エリアに発信します。
- 【新規】 インスタグラム活用事業（秘書広聴課）（再掲）** 2,914千円  
インフルエンサーの訴求力、影響力を活用し、市の魅力を伝える投稿を発信するとともに、インフルエンサーの養成や映えスポットを作るためのワークショップを開催します。
- 【新規】 SDGsの観点から見た鯖江市の紹介（英語版）（総合政策課）** 400千円  
インバウンドや海外からの視察研修をはじめとする海外の方を対象とした「SDGsの観点から見た鯖江市紹介（英語版）」の冊子を作成し、本市の魅力とSDGsの取組を紹介いたします。

**【継続】 ツーリズムEXPO出展事業（商工観光課）**

1, 567千円

東京で開催されるツーリズムEXPOに出展し、全国の観光関連事業者に鯖江の産業観光プランを提供することで、新たなツアーパッケージの造成を促します。

**【新規】 めがねのまちさばえご当地ポスト製作事業（秘書広聴課）**

789千円

市外からの訪問者が目にする機会が多い箇所の郵便ポストに“めがねのまちさばえ”をPRする装飾をします。

**【拡充】 西山動物園充実事業（公園住宅課）**

1, 700千円

来園者の増加と利用者の満足度向上を図るため、動物とのふれあい体験やグッズ作成、SNSを活用した情報発信を行います。

**『ここが拡充ポイント！』**

**政策デザイン**の動きから誕生

令和6年度においては、全国でも事例の少ない「動物園トレーディングカード」を作成・販売し、西山動物園の強みであるSNSで情報を発信します。

**【参考】** 特定健康診査事業（国民健康保険事業特別会計）において、未受診者に対する勧奨策に

**政策デザイン**の取り入れた取組みを予定しています。



## 公共施設の整備・長寿命化改修等

鯖江市の公共施設の多くは、昭和53年から61年をピークに建設されており、全体の6割以上が築30年以上を経過していることから、計画的な整備・改修が必要です。

令和6年度の当初予算では、下記の公共施設の整備・長寿命化改修等を予定しています。

### 《 3月補正 》

#### 空調設備

保育所遊戯室（中河、吉川）（保育・幼児教育課）	35,400千円
小学校（惜陰、進徳、神明、鯖江東、吉川）（教育政策課）	11,900千円
東陽中学校（教育政策課）	2,200千円
高年大学（生涯学習課）	5,000千円
まなべの館（文化課）	3,250千円

#### 教育施設

小学校屋内運動場照明器具改修（教育政策課）	37,200千円
-----------------------	----------

小学校2校（鳥羽、立待）の屋内運動場の照明器具をLED化します。

#### 体育施設

弓道場改修（スポーツ課）	90,000千円
--------------	----------

屋根瓦の耐震対策、照明器具LED化、玄関およびトイレのバリアフリー改修等を行います。

#### 保育・幼児・児童施設

長泉寺児童センター改修（子育て支援課）	82,300千円
---------------------	----------

屋根瓦の耐震対策、外壁改修、トイレバリアフリー改修、遊戯室への空調設備設置等を行います。

児童センター遊戯室空調整備（子育て支援課）	20,000千円
-----------------------	----------

児童センター5施設（舟津、小黑町、鳥羽中、曲木、平井）の遊戯室への空調設備設置を行います。

石田保育所改修（保育・幼児教育課）	42,500千円
-------------------	----------

トイレ、調理室の改修を行います。

#### 観光施設

うるしの里会館昇降機改修（商工観光課）	2,860千円
---------------------	---------

耐震基準（2014年基準）に適合させるための対策工事を行います。

#### 市営住宅

定次団地B棟改修（公園住宅課）	26,500千円
-----------------	----------

令和4年～7年度にかけて計画的に定次団地A～D棟の改修を行っています。令和6年度はB棟の外壁改修およびベランダ防水を行います。

#### 公民館

新横江公民館改修（生涯学習課）	110,000千円
-----------------	-----------

令和5～6年度の2ヵ年で屋根、外壁、照明、消防設備、トイレ、電話設備、空調設備等の大規模改修を行います。（総事業費345,400千円）

#### 文化施設（文化財）

旧瓜生家住宅保存修理（文化課）	25,600千円
-----------------	----------

経年劣化による屋根の葺替えのほか、建物の歪みが生じている建物全体の修理等に向け、構造調査、地盤調査、耐震診断、実施設計等を行います。

#### 体育施設

東公園陸上競技場スタンド改修（スポーツ課）	153,216千円
-----------------------	-----------

東公園陸上競技場スタンドの改修を行います。

## ～ 今後に向けて ～

### 《 3月補正 》

#### 教育施設

中学校屋内運動場空調整備（教育政策課） 4,000千円  
中央中学校および東陽中学校の屋内運動場への空調設備整備に向けた調査を行います。

#### 保育・幼児・児童施設

神中児童センター改修（実施設計）（子育て支援課） 5,100千円  
児童の受入環境整備のため、防水、外壁、トイレ、空調等の改修に向けた実施設計を行います。

吉川保育所改修（実施設計）（保育・幼児教育課） 6,500千円  
園児の受入環境整備のため、防水、外壁、調理室、トイレ等の改修に向けた実施設計を行います。

神明地区公立認定こども園整備（実施設計）（保育・幼児教育課） 21,672千円  
神明地区公立認定こども園の整備に向けた実施設計、測量、地質調査を行います。

#### 複合施設

地域交流センター・ケアハウス改修（実施設計）（長寿福祉課、商工観光課） 7,139千円  
長寿命化への予防措置として、防水、外壁、照明、空調、消防設備等の改修に向けた実施設計を行います。

#### 体育施設

市民プール改築（実施設計）（スポーツ課） 28,500千円  
多目的運動公園としての機能拡充に向けて、2.5mプール・幼児用プール整備、多目的コート整備等に向けた実施設計を行います。

## 5 歳入のポイント

**市税収入 97億4,700万円 (1億3,000万円増、1.4%)**

景気の動向が、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに回復していることを考慮し、昨年度から1億3,000万円増額し、97億4,700万円としました。

**地方交付税 53億2,000万円 (1億4,000万円増、2.7%)**

・ **普通交付税 44億7,000万円**

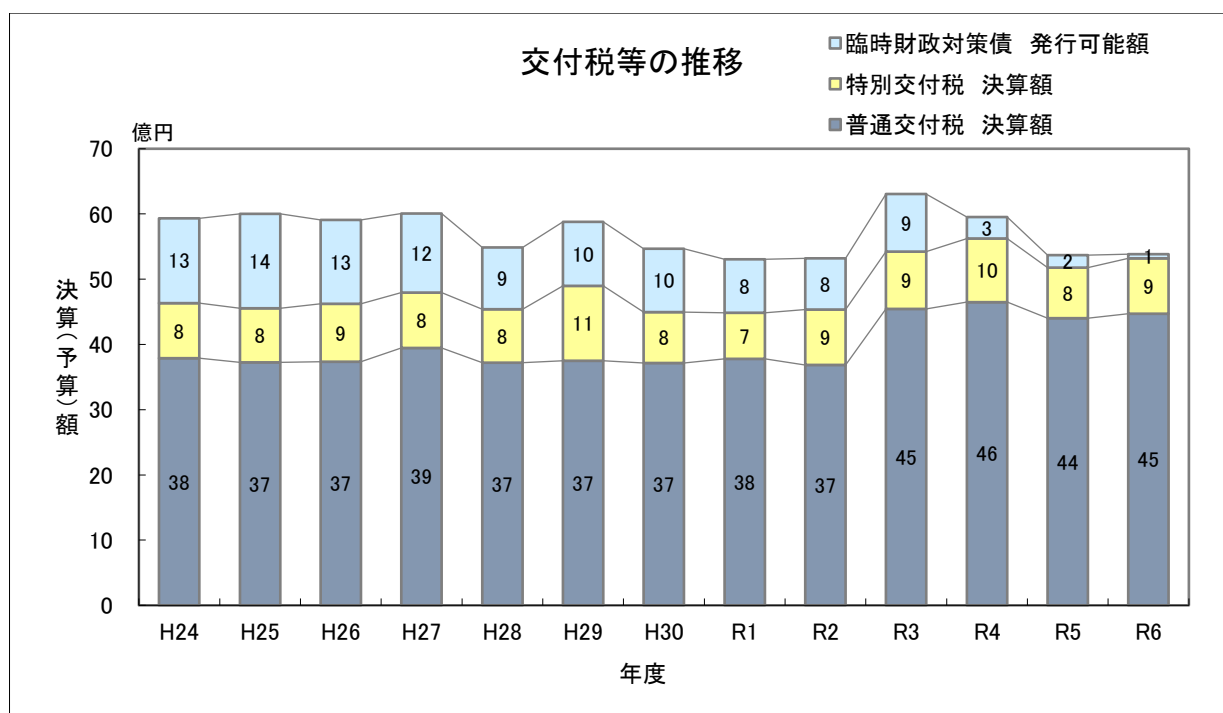
令和5年度決算見込みおよび国の「令和6年度地方財政対策」を基に、44億7千万円(対前年度当初予算比1億4千万円増)を見込みました。

・ **特別交付税 8億5,000万円**

近年の交付実績を踏まえ、8億5千万円を見込みました。

(R2: 8億5,269万円、R3: 8億7,561万円、R4: 9億7,306万円)

臨時財政対策債(6,600万円)を加えた実質的な交付税は53億8,600万円(対前年度当初予算比1,700万円増)となりました。



\* 令和4年度および令和5年度は当初予算計上額

**市債 15億7,280万円 (9,780万円減、△5.9%)**

市債の当初予算計上額の比較

(単位:千円・%)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
市債	1,572,800	1,670,600	△97,800	△5.9
普通建設事業債	1,506,800	1,481,600	25,200	1.7
臨時財政対策債	66,000	189,000	△103,000	△54.5

## 一般会計歳入の状況

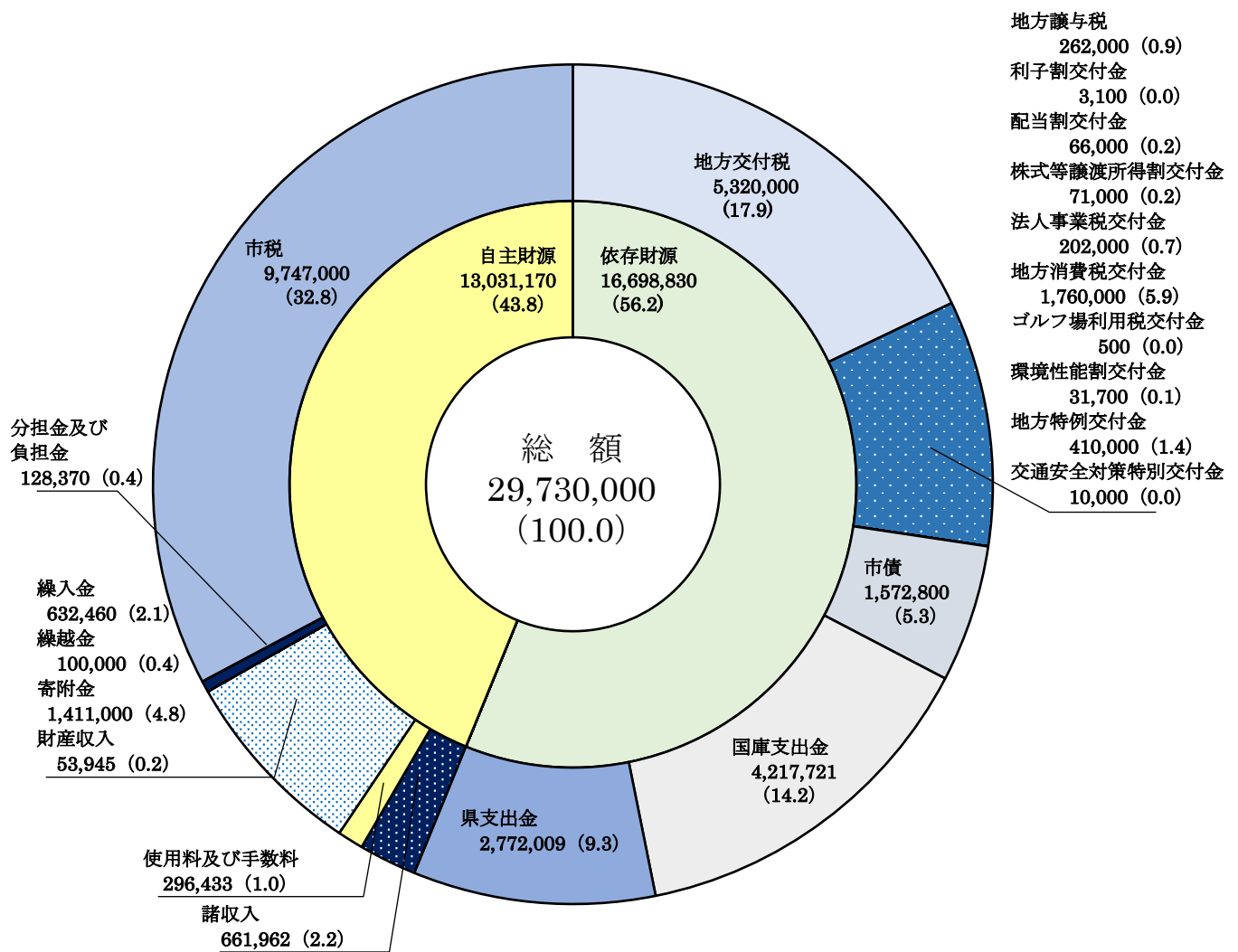
## (1) 歳入の内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 税	9,747,000	32.8	9,617,000	34.0	130,000	1.4
地 方 譲 与 税	262,000	0.9	249,000	0.9	13,000	5.2
利 子 割 交 付 金	3,100	0.0	3,900	0.0	△800	△20.5
配 当 割 交 付 金	66,000	0.2	57,000	0.2	9,000	15.8
株式等譲渡所得割交付金	71,000	0.2	42,000	0.2	29,000	69.1
法 人 事 業 税 交 付 金	202,000	0.7	192,000	0.7	10,000	5.2
地 方 消 費 税 交 付 金	1,760,000	5.9	1,732,000	6.1	28,000	1.6
ゴルフ場利用税交付金	500	0.0	500	0.0	0	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	31,700	0.1	30,600	0.1	1,100	3.6
地 方 特 例 交 付 金	410,000	1.4	80,000	0.3	330,000	412.5
地 方 交 付 税	5,320,000	17.9	5,180,000	18.3	140,000	2.7
交通安全対策特別交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	128,370	0.4	139,802	0.5	△11,432	△8.2
使 用 料 及 び 手 数 料	296,433	1.0	297,856	1.1	△1,423	△0.5
国 庫 支 出 金	4,217,721	14.2	4,197,511	14.9	20,210	0.5
県 支 出 金	2,772,009	9.3	2,567,137	9.1	204,872	8.0
財 産 収 入	53,945	0.2	58,474	0.2	△4,529	△7.8
寄 附 金	1,411,000	4.8	801,000	2.8	610,000	76.2
繰 入 金	632,460	2.1	628,200	2.2	4,260	0.7
繰 越 金	100,000	0.4	10,000	0.0	90,000	900.0
諸 収 入	661,962	2.2	715,420	2.5	△53,458	△7.5
市 債	1,572,800	5.3	1,670,600	5.9	△97,800	△5.9
合 計	29,730,000	100.0	28,280,000	100.0	1,450,000	5.1

## (2) 歳入予算款別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



## (3) 歳入の概要

自主財源は、市税、寄附金の大幅な増により、前年度当初予算と比較して7億6341万円余、6.2%の増となり、自主財源が歳入に占める割合は43.8%となりました。

※自主財源：市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入で、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

(単位：千円・%)

区分	令和6年度 (A)		令和5年度 (B)		比較 (A) - (B)	増減率
	当初予算額	全歳入 構成比	当初予算額	全歳入 構成比		
1 市税	9,747,000	32.8	9,617,000	34.0	130,000	1.4
2 繰入金	632,460	2.1	628,200	2.2	4,260	0.7
3 諸収入	661,962	2.2	715,420	2.5	△53,458	△7.5
4 その他	1,989,748	6.7	1,307,132	4.6	682,616	52.2
自主財源計	13,031,170	43.8	12,267,752	43.4	763,418	6.2

## (4) 市 税

定額減税<sup>※</sup>が開始されることから、個人市民税を前年度当初予算比で7.4%の減少を見込む一方で、景気が緩やかに回復していることから法人市民税を前年度当初予算比で18.2%の増加で見込みました。

※定額減税による影響額(減収額)は3億1,500万円と見込んでおり、全額が地方特例交付金で措置されます。

(単位：千円・%)

区分		令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
個人市民税	現年課税分	3,425,000	3,699,000	△274,000	△7.4
	滞納繰越分	41,900	33,000	8,900	27.0
	計	3,466,900	3,732,000	△265,100	△7.1
法人市民税	現年課税分	836,000	707,000	129,000	18.2
	滞納繰越分	3,600	2,500	1,100	44.0
	計	839,600	709,500	130,100	18.3
固定資産税	土地(現年課税分)	1,277,000	1,260,000	17,000	1.3
	家屋(現年課税分)	2,205,000	2,044,000	161,000	7.9
	償却資産(現年課税分)	579,000	570,000	9,000	1.6
	その他(現年課税分)	8,000	8,000	0	0.0
	現年課税分小計	4,069,000	3,882,000	187,000	4.8
	滞納繰越分	58,000	51,000	7,000	13.7
	計	4,127,000	3,933,000	194,000	4.9
軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税		1,313,500	1,242,500	71,000	5.7
合計		9,747,000	9,617,000	130,000	1.4

## (5) 地方交付税

普通交付税と特別交付税を合わせて、前年度と比較して1億4千万円の増で見込みました。

(単位：千円・%)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
普通交付税	4,470,000	4,400,000	70,000	1.6
特別交付税	850,000	780,000	70,000	9.0
合計	5,320,000	5,180,000	140,000	2.7

## (6) 国庫支出金

国庫支出金は、児童手当負担金の増等により、前年度当初予算と比較して0.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
4,217,721	4,197,511	20,210	0.5

### 【主な増減内訳】

- ・児童手当負担金 837,333千円→964,233千円 ( 126,900千円)
- ・重層的支援体制整備事業交付金 0千円→118,094千円 ( 118,094千円)
- ・デジタル基盤改革支援事業費補助金 0千円→116,680千円 ( 116,680千円)
- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 185,700千円→ 0千円 (△185,700千円)
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 274,169千円→ 0千円 (△274,169千円)

## (7) 県支出金

県支出金は、重層的支援体制整備事業交付金の増等により、前年度当初予算と比較して8.0%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
2,772,009	2,567,137	204,872	8.0

### 【主な増減内訳】

- ・重層的支援体制整備事業交付金 0千円→50,132千円 ( 50,132千円)
- ・結婚支援市町応援事業費補助金 0千円→35,600千円 ( 35,600千円)
- ・児童手当負担金 181,333千円→212,883千円 ( 31,550千円)
- ・市町協働による地域みらい応援プロジェクト事業費補助金 33,421千円→670千円 (△32,751千円)
- ・集落基盤整備事業費補助金 70,000千円→21,000千円 (△49,000千円)

## (8) 繰入金

繰入金は、重層的支援体制整備事業繰入金の皆増により、前年度当初予算と比較して0.7%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
632,460	628,200	4,260	0.7

### 【主な増減内訳】

- ・重層的支援体制整備事業繰入金 0千円→43,860千円 ( 43,860千円)
- ・財政調整基金繰入金 423,000千円→373,000千円 (△50,000千円)

## (9) 市債

普通建設事業債は、令和元年度発行の元気さばえっ子・ゆめみらい債の借換債分2億円も含み15億680万円を計上しました。

臨時財政対策債は、6,600万円を計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1,572,800	1,670,600	△97,800	△5.9

- ・普通建設事業債 1,481,600千円→1,506,800千円 ( 25,200千円)
- ・臨時財政対策債 189,000千円→66,000千円 (△123,000千円)

## 一般会計歳出(目的別)の状況

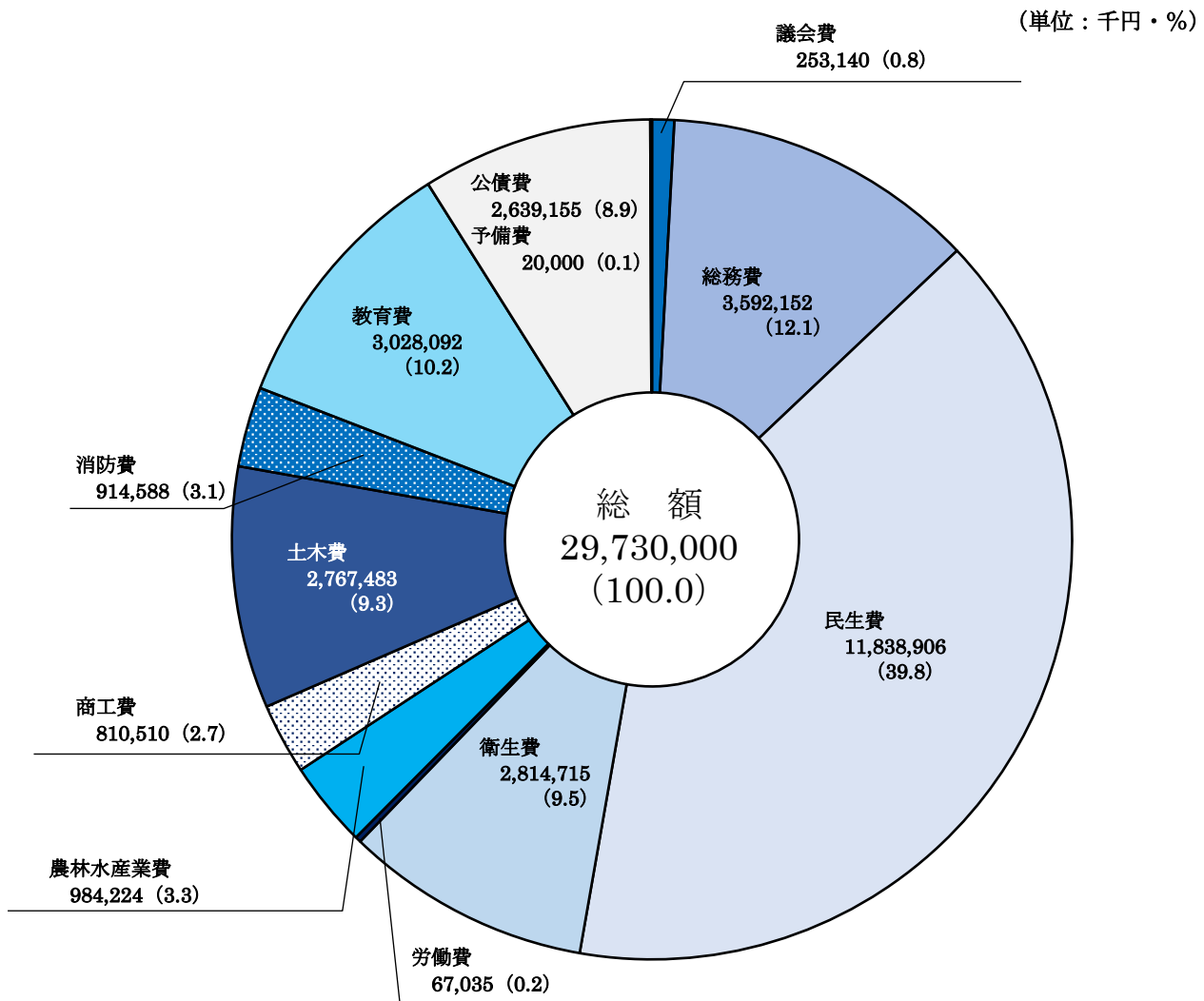
### (1) 目的別内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
議 会 費	253,140	0.8	244,612	0.9	8,528	3.5
総 務 費	3,592,152	12.1	2,935,328	10.4	656,824	22.4
民 生 費	11,838,906	39.8	10,615,777	37.5	1,223,129	11.5
衛 生 費	2,814,715	9.5	3,258,134	11.5	△443,419	△13.6
労 働 費	67,035	0.2	61,393	0.2	5,642	9.2
農 林 水 産 業 費	984,224	3.3	1,058,564	3.7	△74,340	△7.0
商 工 費	810,510	2.7	879,048	3.1	△68,538	△7.8
土 木 費	2,767,483	9.3	2,851,917	10.1	△84,434	△3.0
消 防 費	914,588	3.1	878,164	3.1	36,424	4.1
教 育 費	3,028,092	10.2	2,818,282	10.0	209,810	7.4
公 債 費	2,639,155	8.9	2,658,781	9.4	△19,626	△0.7
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	29,730,000	100.0	28,280,000	100.0	1,450,000	5.1



## (2) 歳出予算目的別構成表(一般会計)



## (3) 目的別の概要

一般会計の歳出の内訳を目的別にみると、ふるさと納税推進事業費や福井県丹南広域組合負担金の増等により総務費が、児童手当の増や重層的支援体制整備事業費（介護）の皆増等により民生費が、体育施設整備費の増等により教育費がそれぞれ増加しました。

一方、新型コロナウイルスワクチン接種対策費や新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費の皆減により衛生費が減少しました。

## (4) 目的別の状況

- ① 議会費
  - ・ 議会運営諸経費 26,010 千円 → 29,882 千円 ( 3,872 千円)
- ② 総務費
  - ・ ふるさと納税推進事業費 400,000 千円 → 700,000 千円 ( 300,000 千円)
  - ・ 福井県丹南広域組合負担金（電子計算費） 222,462 千円 → 331,105 千円 ( 108,643 千円)
  - ・ 退職手当費 82,205 千円 → 157,260 千円 ( 75,055 千円)
  - ・ コミュニティバス運行事業費 170,908 千円 → 110,133 千円 (△ 60,775 千円)

③ 民生費			
・ 児童手当	1,200,000 千円	→	1,390,000 千円 ( 190,000 千円)
・ 重層的支援体制整備事業費 (介護)	0 千円	→	142,510 千円 ( 142,510 千円)
・ 保育所管理運営費	540,366 千円	→	655,320 千円 ( 114,954 千円)
・ 子ども医療費	279,000 千円	→	358,800 千円 ( 79,800 千円)
・ 地域子育て支援センター事業費	36,325 千円	→	0 千円 (△ 36,325 千円)
④ 衛生費			
・ 予防接種費	226,747 千円	→	240,970 千円 ( 14,223 千円)
・ 環境まちづくり推進事業費補助金	850 千円	→	13,749 千円 ( 12,899 千円)
・ 公立丹南病院組合負担金	281,496 千円	→	252,200 千円 (△ 29,296 千円)
・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	220,169 千円	→	0 千円 (△220,169 千円)
・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費	239,700 千円	→	0 千円 (△239,700 千円)
⑤ 労働費			
・ 労働事務諸経費	40 千円	→	3,263 千円 ( 3,223 千円)
⑥ 農林水産業費			
・ 農業集落排水事業会計補助金	117,000 千円	→	126,100 千円 ( 9,100 千円)
・ 森林環境事業費	9,500 千円	→	17,760 千円 ( 8,260 千円)
・ 水田農業促進事業費	30,965 千円	→	4,400 千円 (△ 26,565 千円)
・ 土地改良事業費 (県補助)	130,300 千円	→	94,000 千円 (△ 36,300 千円)
・ 県営事業負担金	192,323 千円	→	150,250 千円 (△ 42,073 千円)
⑦ 商工費			
・ 地域産業振興事業費	94,256 千円	→	146,554 千円 ( 52,298 千円)
・ 観光誘客事業費	63,378 千円	→	23,592 千円 (△ 39,786 千円)
・ 工場立地助成金	83,004 千円	→	42,379 千円 (△ 40,625 千円)
⑧ 土木費			
・ 公園整備事業費 (単独)	43,600 千円	→	88,762 千円 ( 45,162 千円)
・ 公共下水道事業会計補助金	350,000 千円	→	382,700 千円 ( 32,700 千円)
・ 北陸新幹線関連道路整備事業費	105,009 千円	→	0 千円 (△105,009 千円)
・ 水道事業会計繰出金	144,162 千円	→	3,790 千円 (△140,372 千円)
⑨ 消防費			
・ 消防組合負担金	871,211 千円	→	907,517 千円 ( 36,306 千円)
⑩ 教育費			
・ 体育施設整備費 (補助)	52,000 千円	→	178,500 千円 ( 126,500 千円)
・ 中学校施設整備費 (単独)	0 千円	→	55,392 千円 ( 55,392 千円)
・ 体育施設整備費 (単独)	12,900 千円	→	58,380 千円 ( 45,480 千円)
・ 物価高騰対策費	52,965 千円	→	0 千円 (△ 52,965 千円)
・ 公民館施設整備費	290,586 千円	→	117,420 千円 (△173,166 千円)
⑪ 公債費			
・ 市債定時償還元金	2,563,910 千円	→	2,548,418 千円 (△ 15,492 千円)
・ 市債定時償還利子	91,425 千円	→	88,292 千円 (△ 3,133 千円)

# 一般会計歳出(性質別)の状況

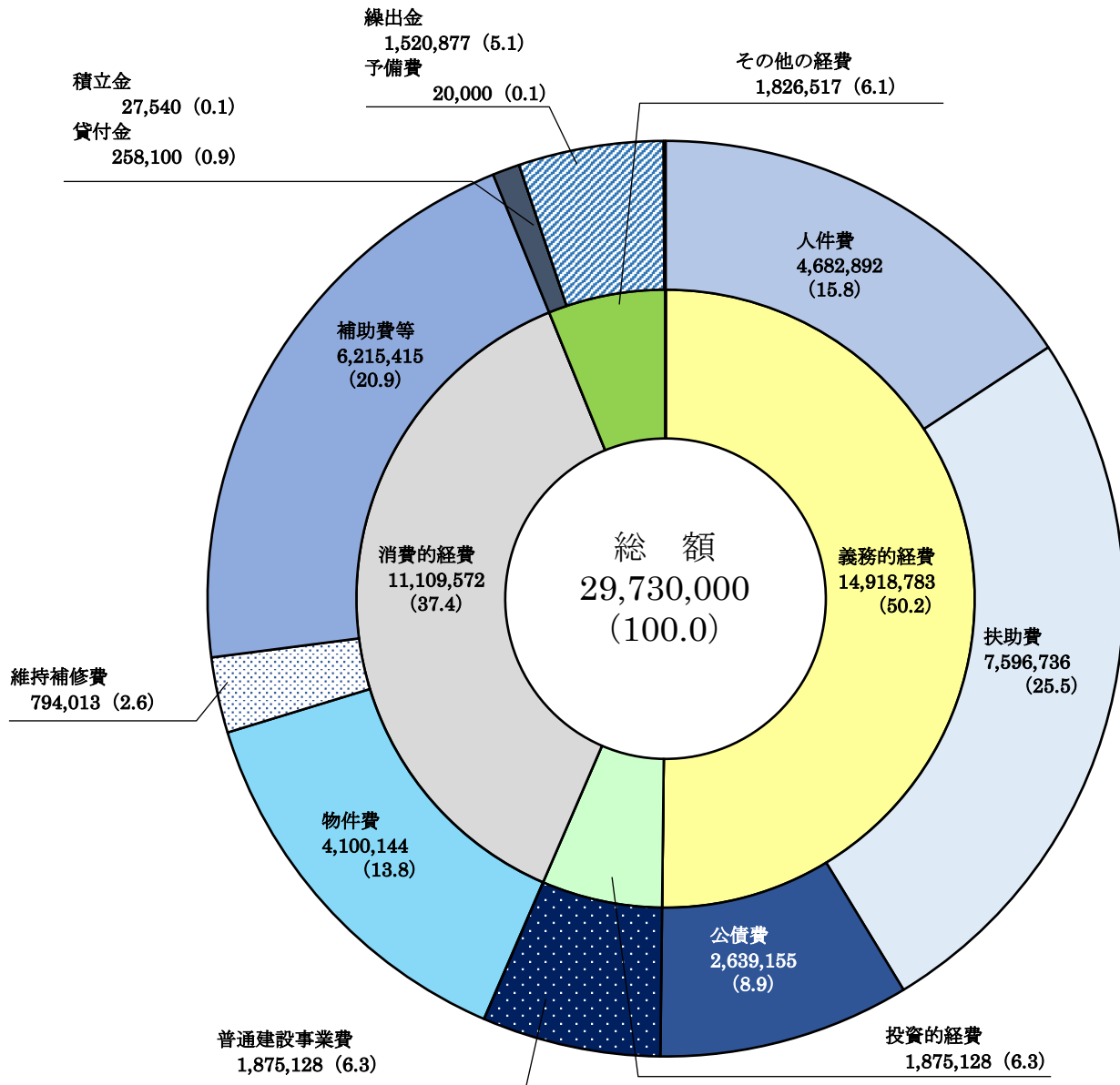
## (1) 性質別内訳

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
人 件 費	4,682,892	15.8	4,109,774	14.5	573,118	13.9
物 件 費	4,100,144	13.8	4,010,256	14.2	89,888	2.2
維 持 補 修 費	794,013	2.6	731,974	2.6	62,039	8.5
扶 助 費	7,596,736	25.5	7,029,966	24.9	566,770	8.1
補 助 費 等	6,215,415	20.9	6,006,908	21.2	208,507	3.5
うち一部事務組合 負担金	3,272,278	11.0	3,266,068	11.5	6,210	0.2
公 債 費	2,639,155	8.9	2,658,781	9.4	△19,626	△0.7
普通建設事業費	1,875,128	6.3	1,879,341	6.6	△4,213	△0.2
補助事業	603,010	2.0	473,529	1.7	129,481	27.3
単独事業	1,035,886	3.5	1,138,421	4.0	△102,535	△9.0
県営事業負担金	236,232	0.8	265,791	0.9	△29,559	△11.1
国直轄事業負担金	0	0.0	1,600	0.0	△1,600	△100.0
積 立 金	27,540	0.1	18,800	0.1	8,740	46.5
貸 付 金	258,100	0.9	292,194	1.0	△34,094	△11.7
繰 出 金	1,520,877	5.1	1,522,006	5.4	△1,129	△0.1
予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	29,730,000	100.0	28,280,000	100.0	1,450,000	5.1

## (2) 歳出予算性質別構成表(一般会計)

(単位：千円・%)



### (3) 性質別の概要

一般会計の歳出の内訳を性質別にみると、義務的経費では児童手当や子ども医療費など扶助費の増、会計年度任用職員への勤勉手当支給開始や退職者数増等による人件費の増により、前年度当初予算と比較して11億2,026万円余、8.1%の増となりました。

投資的経費は、北陸新幹線関連道路整備事業費の皆減等により、前年度と比較して421万円余、0.2%の減となりました。

その他の経費は、ふるさと納税推進事業費等の増により、前年度と比較して3億3,395万円余、2.6%の増となりました。

### (4) 性質別の状況

(単位：千円・%)

区 分	令和6年度 (A)		令和5年度 (B)		比 較 (A) - (B)	伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 人 件 費	4,682,892	15.8	4,109,774	14.5	573,118	13.9
2 扶 助 費	7,596,736	25.5	7,029,966	24.9	566,770	8.1
3 公 債 費	2,639,155	8.9	2,658,781	9.4	△19,626	△0.7
義務的経費計	14,918,783	50.2	13,798,521	48.8	1,120,262	8.1
投資的経費 (普通建設事業費等)	1,875,128	6.3	1,879,341	6.6	△4,213	△0.2
その他の経費 (物件費等)	12,936,089	43.5	12,602,138	44.6	333,951	2.6
合 計	29,730,000	100.0	28,280,000	100.0	1,450,000	5.1

#### ① 人件費

【会計年度任用職員以外の職員等】 (正規職員、特別職、議員等) (単位：千円・%)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
人件費(一般会計)	3,064,433	2,829,914	234,519	8.3
人件費(全会計)	3,300,930	3,094,110	206,820	6.7
うち退職手当 (退職見込数)	150,954 (8人)	76,752 (4人)	74,202 (4人)	96.7
退職手当を除いた人件費	3,149,976	3,017,358	132,618	4.4

【会計年度任用職員】

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
人件費(一般会計)	1,618,459	1,279,860	338,599	26.5
人件費(全会計)	1,647,838	1,314,895	332,943	25.3

[職員数]

区 分	正規職員 (特別職を含む)			会計年度任用職員		
	令和6年度	令和5年度	増減数	令和6年度	令和5年度	増減数
一般会計	395人	377人	18人	574人	527人	47人
特別会計	19人	23人	△4人	8人	19人	△11人
企業会計	14人	14人	0人	1人	0人	1人
合 計	428人	414人	14人	583人	546人	37人

② 扶助費

児童手当や子育て応援物価高騰対策給付金事業費の増等により、対前年度比5億6,677万円、8.1%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
7,596,736	7,029,966	566,770	8.1

③ 公債費

市債定時償還元金の減等により、対前年度比1,962万円余、0.7%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
2,639,155	2,658,781	△19,626	△0.7

- ・市債定時償還元金 2,563,910千円 → 2,548,418千円 (△15,492千円)
- ・市債定時償還利子 91,425千円 → 88,292千円 (△3,133千円)

④ 普通建設事業費

北陸新幹線関連道路整備事業費の皆減、公民館施設整備費の減等により、対前年度比421万円余、0.2%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1,875,128	1,879,341	△4,213	△0.2

[主な増減要因]

【補助事業】

(単位：千円)

事業名	令和6年度	令和5年度	増減額
体育施設整備費(補助)	178,500	52,000	126,500
文化財保存整備事業費(補助)	27,636	12,615	15,021
公園整備事業費(補助)	40,000	25,000	15,000
都市再生整備計画事業費		17,000	△17,000
公民館施設整備費(補助)		20,000	△20,000

【単独事業】

(単位：千円)

事業名	令和6年度	令和5年度	増減額
北陸新幹線対策事業費	60,500		60,500
中学校施設整備費(単独)	55,392		55,392
体育施設整備費(単独)	58,380	12,900	45,480
北陸新幹線関連道路整備事業費		105,009	△105,009
公民館施設整備費	117,420	290,586	△173,166

⑤ 物件費

ふるさと納税推進事業費等の増により、対前年度比8,988万円余、2.2%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
4,100,144	4,010,256	89,888	2.2

⑥ 維持補修費

中学校施設維持補修費や保育所施設維持補修費の増等により、対前年度比6,203万円余、8.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
794,013	731,974	62,039	8.5

⑦ 補助費等

ふるさと納税推進事業費の増等により、対前年度比2億850万円余、3.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
6,215,415	6,006,908	208,507	3.5

[主な負担金]

(単位：千円)

事業名	令和6年度	令和5年度	増減額
消防組合負担金	907,517	871,211	36,306
広域衛生施設組合負担金	986,758	987,241	△483
公立丹南病院組合負担金	252,200	281,496	△29,296
福井県丹南広域組合負担金	363,591	253,973	109,618

⑧ 繰出金

国民健康保険事業特別会計への繰出金の減等により、対前年度比112万円余、0.1%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
1,520,877	1,522,006	△1,129	△0.1

[主な繰出金]

(単位：千円)

会計名	令和6年度	令和5年度	増減額
国民健康保険事業特別会計への繰出金	429,023	452,673	△23,650
後期高齢者医療特別会計への繰出金	189,219	177,022	12,197
介護保険事業特別会計への繰出金	900,940	890,610	10,330

⑨ 積立金

企業版ふるさと納税基金積立金の増等により、対前年度比874万円、46.5%の増で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
27,540	18,800	8,740	46.5

- ・企業版ふるさと納税基金積立金 0円 → 10,000千円 (10,000千円)
- ・森林環境譲与税基金積立金 6,500千円 → 1,240千円 (△5,260千円)

⑩ 貸付金

中小企業資金等預託金の減等により、対前年度比3,409万円、11.7%の減で計上しました。

(単位：千円・%)

令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
258,100	292,194	△34,094	△11.7

(単位：千円)

基金名	令和4年度末 現在高	令和5年度中移動		令和5年度末 見込額	令和6年度中移動		令和6年度末 見込額	
		積立額	取崩額		積立額	取崩額		
一般会計	財政調整基金	3,608,500	8,000	307,600	3,308,900	12,000	373,000	2,947,900
	減債基金	799,900	100	200,000	600,000	100	200,000	400,100
	公共施設等 整備基金	1,000,000			1,000,000			1,000,000
	温泉施設 整備基金	158,000	20,000		178,000			178,000
	企業版ふるさと 納税基金	1,200	8,600	1,200	8,600	10,000	8,600	10,000
	市民協働まち づくり基金	17,545		4,000	13,545		4,000	9,545
	安全・安心 防災基金	7,500	2,500		10,000	2,500		12,500
	福祉基金	310,810	2,000		312,810	1,500		314,310
	育てやすいまち づくり基金	100,000	100,000		200,000			200,000
	森林環境 譲与税基金	28,720	6,500		35,220	1,240		36,460
	ふるさと水と土 保全対策基金	11,290	50		11,340	50		11,390
	公園整備等基金	326,900	50		326,950	50		327,000
教育振興基金	211,800	103,100		314,900	100	3,000	312,000	
計	6,582,165	250,900	512,800	6,320,265	27,540	588,600	5,759,205	
特別会計	国民健康 保険基金	395,140	10	50,000	345,150	10	40,000	305,160
	介護保険基金	614,960	100	40,000	575,060	100	140,000	435,160
計	1,010,100	110	90,000	920,210	110	180,000	740,320	
合計	7,592,265	251,010	602,800	7,240,475	27,650	768,600	6,499,525	



(単位：千円)

区 分	令和4年度末 現 在 高	令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中増減見込額 (当初予算ベース)		令和6年度末 現在高見込額
			借 入 見込額	元金償還 見 込 額	
一般会計	23,946,733	23,929,937	1,572,800	2,548,417	22,954,320
うち普通債等	13,011,855	13,759,868	1,506,800	1,600,763	13,665,905
うち臨財債	10,934,878	10,170,069	66,000	947,654	9,288,415
企業会計	21,338,089	19,373,244	1,370,000	1,928,500	18,814,744
水道事業	3,192,480	2,986,736	200,000	209,000	2,977,736
公共下水道	16,577,604	14,994,792	1,124,000	1,548,900	14,569,892
農業集落	1,568,005	1,391,716	46,000	170,600	1,267,116
合 計	45,284,822	43,303,181	2,942,800	4,476,917	41,769,064